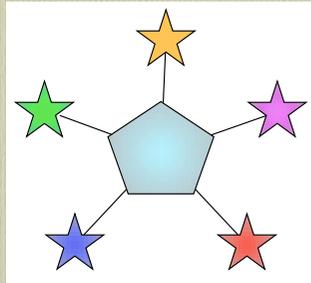


Super Dolphin Project

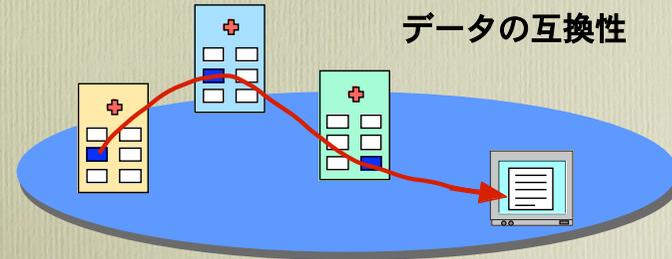
地域連携医療プロジェクトを統合するスーパーサイト構想



京大病院医療情報部
吉原博幸

広域電子カルテ実現の技術

医療データの所在
データの互換性



XML: eXtensible Markup Language

異なるシステム間のデータ交換のための記述言語（文法）

MML: Medical Markup Language

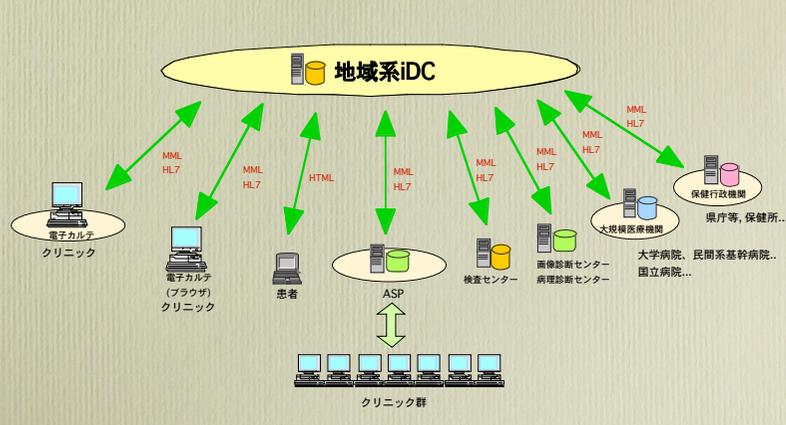
XML文法で記述された医療データ交換のための言語規格



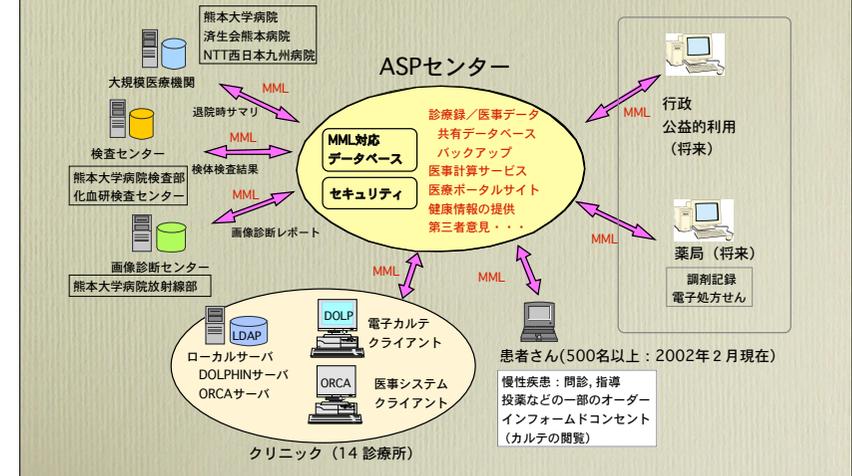
MML規格書国際版 日本語・英語・中国語...



地域連携医療基盤の概念



Dolphin Projectの仕組み



地域プロジェクトの問題点

- 経営基盤が弱い
- 運営資金をどう集めるか?
- 名寄せ (地域でIDが違う)

JAPAN NOW

広域電子カルテ稼働4都市結ぶ 新サーバーを今年度中に開発

データセンターとして使えば基盤弱い地域への導入に弾み

インターネット上で患者や複数の医療機関が同一の電子カルテを共有できるシステム「ドルフィン」を稼働する熊本、宮崎、東京、京都(来春稼働予定)の4都市を結ぶ新サーバー「スーパードルフィン」が今年度中にも開発される見通しだ。稼働時期は未定だが、実現すればスーパードルフィンにデータセンターとして活用することで初期投資が大幅に節減。システム基盤のない地域で電子カルテの共有化システムの導入にも弾みがつきそうだ。

4都府県のドルフィン 一括「スーパードルフィン」

ドルフィン、熊本大学OBなどでつくる財団法人肥後医療振興会と宮崎県医師会、宮崎医

project (Health of Tokyo)」としてドルフィンの運用を開始した東京都医師会、米年度に運用開始を目指す京都の各システムが、この新サーバーの下で統括管理されることになる。

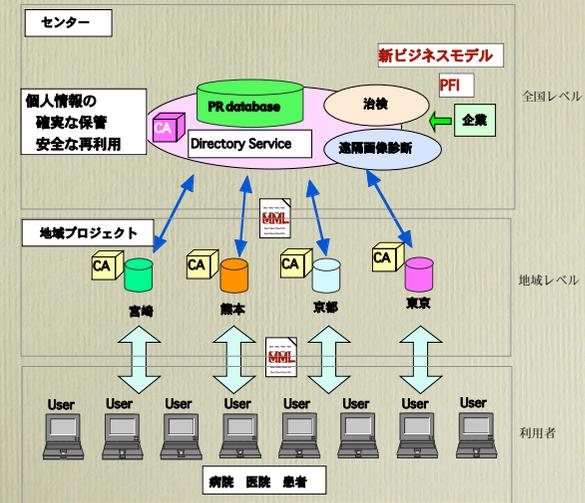
スーパードルフィンは、①データベース機能

Super Dolphinの機能

- データベース機能
- スーパーディレクトリ機能
- Dolphin Project最上位認証局

SuperDolphin

- データベース機能
- スーパーディレクトリ機能
- Dolphin Project最上位認証局



NPO 日本医療ネットワーク協会

東京都公報 (増刊 8)

日刊(日曜日、土曜日、休日休刊)

発行 東京都

一 申請のあった年月日
平成十七年二月一日

二 特定非営利活動法人の名称
特定非営利活動法人 日本医療ネットワーク協会

三 代表者の氏名
吉原 博幸

四 主たる事務所の所在地
東京都千代田区丸の内三丁目三番一号 新東京ビル
ホームページアドレス
http://www.jpn-medical-network.org

五 定款に記載された目的
この法人は、国民に対して、いつでも自分の健康(保健、医療、福祉・介護)情報を安全に記録・保管し、かつ参照できる事業を行い、国民と医療機関および保健・福祉・介護に関わる機関とが共通の健康情報および保
護を受けることができるという公益に資する事に寄与することを目的とする。(以上原文のまま掲載)

NPO 日本医療ネットワーク協会

予定事業

- SuperDolphin (地域iDCの論理的統合)
Super Directory
データベース (貸し出し)
認証局 (最上位)
- その他の事業 (タイアップも含む)
臨床情報集積データベース
遠隔画像診断データセンター

地域ネットと参加病院／SuperDolphinの関係

